

日本鉄鋼協会第68回講演大会

(名誉会員推挙式, 訪英視察団報告講演会)
(パネル討論会, 共同研究会報告講演会)

プ ロ グ ラ ム

日 程	会 場
10月2日(金)	
9・10 開会式, 名誉会員推挙式	富山大学黒田講堂, 経済学部 (富山市五福)
10・00 訪英鉄鋼視察団報告講演会 (黒田講堂および経済学部)	
13・00 パネル討論会 (本誌 1884~1899 ページ参照)	
18・00 懇親会 (日本金属学会と合同)	電気ビル大ホール (富山市桜橋通り)
10月3日(土)	
9・00 共同研究会報告講演会 (第3会場・午前)	富山大学薬学部, 経済学部 (富山市五福)
9・00 講演会 (討論会を含む)	
13・00 公開講演会	富山大学黒田講堂
8・30 特別婦人見学会	
10月4日(日)	
9・00 講演会 (討論会を含む)	富山大学薬学部, 経済学部
10月5日(月), 6日(火)	
見学会 (日本金属学会と合同)	

第 68 回講演大会第 1 日 (10 月 2 日) プログラム

(富山大学黒田講堂において)

9・10	大会実行委員長挨拶	実行委員長	森 棟 隆 弘 君
9・20	会長挨拶	会 長	湯 川 正 夫 君
9・30	名誉会員推挙式		
10・00 ～12・00	訪英視察団報告講演会		
	講演および講師		
	黒田講堂において		
	10・00 挨拶	団 長	湯 川 正 夫 君
	(挨拶後、黒田講堂、経済学部において部門別の講演が行われます)		
	黒田講堂において		
	10・30 原料および製鉄について	副団長	芹 沢 正 雄 君
	第 3 会場 (経済 1 番教室) において		
	製鋼および連続鋳造		
	10・30 製鋼について	団 員	深 堀 佐 市 君
	11・15 連続鋳造について	団 員	高 椋 正 雄 君
	第 4 会場 (経済 2 番教室) において		
	圧延およびオートメーション		
	10・30 圧延について	団 員	吉 田 浩 君
	11・15 オートメーションについて	団 員	吉 谷 豊 君
	第 5 会場 (経済 3 番教室) において		
	研 究		
	10・30 公共機関の研究について	団 員	荒 木 透 君
	11・15 民間の研究について	団 員	小野寺 真 作 君
13・00 ～17・30	パネル討論会 (本誌 1884～1899 ページ参照)		
18・00	懇 親 会 (日本金属学会合同)		

討論会形式の講演会について

本会では、今春の第 67 回講演大会より講演実施方法を改め、一部討論会形式の講演会を行ないましたが、第 68 回講演大会におきましても、同討論会形式の講演会を行なうことになりました。

これは応募講演より各分野において同種の論文 5～6 篇を 1 グループにまとめ、最初講演をその後一括質疑討論を行なうもので、小パネル討論会的性格のものであります。今大会では応募 216 講演より 46 論文を選定、下記 4 グループの討論会プログラムを編成いたしました。会員各位には奮ってご参加のうえ、活発な討論を行なわれますようご案内申し上げます。

なお、討論会以外の講演および質疑応答は従来通りの方法で行なわれますので、プログラムは従来通り各分野別に編成、討論会はそれぞれの分野の中に含めて編成いたしました。

記

第 68 回講演大会討論会テーマ

(討論会講演についてはプログラムおよび論文集をご参照下さい)

1. 第 1 会場 第 2 日 (10 月 3 日) 9・00 より
高塩基度焼結鉍の製造、性状および使用について (本誌第 11 号, 1559～1577 ページ参照)
2. 第 5 会場 第 3 日 (10 月 4 日) I. 9・00, II. 13・00 より
非金属介在物 I, II (本誌第 11 号, 1841～1883 ページ参照)
3. 第 6 会場 第 3 日 (10 月 4 日) I. 9・00, II. 13・00 より
ステンレス鋼および耐熱鋼 I, II (本誌第 12 号, 1965～2003 ページ参照)
4. 第 8 会場 第 2 日 (10 月 3 日) 13・00 より
薄板の組織と性質 (本誌第 12 号 2091～2109 ページ参照)